

平成 29 年度

事 業 報 告 説 明 書

公益財団法人 大阪認知症研究会

事業報告説明書

自 平成 29 年 4 月 1 日
至 平成 30 年 3 月 31 日

1. 助成事業

○事業内容・趣旨：

- ◇医学研究助成・・・団体及び個人が実施している研究に対して積極的に助成することにより、研究の着実な成果を見いだし、認知症の問題・課題の解決を図る。
- ◇海外派遣助成・・・海外の認知症研究者との研究交流をはかることによって、当該分野における研究レベルの向上を企図する。

○応募期間：

平成 29 年 4 月 14 日～同年 5 月 15 日（消印有効）

○応募資格：

認知症の研究にあたっている大阪府域の大学、研究所、医療機関、保健施設等に属している者。但し、弊財団で前年度に助成を受けられた方は応募不可。

○助成対象研究：

- (a) 認知症疾患の臨床的研究
- (b) 認知症疾患の発症危険因子に関する研究
- (c) 認知症疾患の病因に関する研究
- (d) 認知症疾患の病態に関する研究
- (e) 認知症疾患の方の介護、看護技術に関する研究
- (f) 認知症疾患の方の地域ケア、処遇に関する研究

○助成金予算：

- ◇医学研究助成・・・500 万円 ※件数は特に定めず
- ◇海外派遣助成・・・40 万円（2 件）

○応募・選考件数（金額）：※詳細は別紙に記載

平成 29 年 6 月 8 日、選考委員による選考の結果、助成対象 8 件を決定、同日理事会で承認。

	医学研究	海外派遣	合 計
予 算	500 万円	40 万円	540 万円
応募件数	8 件	5 件	13 件
選考件数（金額）	5 件（490 万円）	3 件（50 万円）	8 件（540 万円）

○助成金贈呈：

平成 29 年 7 月 25 日、助成金贈呈式を実施（於 千里阪急ホテル）

2. 普及啓発事業

（1）認知症講演会開催

○開催日時：

平成 30 年 3 月 4 日（日）午後 2 時～4 時 30 分

○実施場所：

千里ライフサイエンスセンター5 階ライフホール

○対象者並びに参加費：

一般府民、参加費無料

○講演内容：

座 長・・・池田 学 氏（大阪大学大学院 精神医学教室 教授）

講演 1・・・「多業種がつないで支える認知症になった後の生活」

大阪大学大学院 保健学専攻 准教授 山川 みやえ 氏

講演 2・・・「認知症と自動車運転 ～改正道路交通法施行後 1 年の経過～」

高知大学医学部 神経精神科学講座 講師 上村 直人 氏

○当日参加人数：

312 名（申込受付 456 名 ⇒ 参加率 68%）

○本事業への寄付金：

製薬会社 7 社 合計 405,000 円

（イーライリリー、ヤンセンファーマ、小野薬品工業、エーザイ、アステラス製薬、ファイザー、武田薬品工業）

以上

事業報告書の附属明細書

別紙 1. 平成 29 年度助成金の贈呈者・金額・研究内容の詳細を別紙添付。

(別紙1.)

○医学研究助成の部

単位 万円

助成対象者氏名	年齢	所属機関	助成金額 (万円)	研究課題
田丸 佳希	35	四条畷学園大学 リハビリテーション学部	60	アルツハイマー型認知症患者の重症化に伴うPre-shapingパターンの変化
鐘本 英輝	36	大阪大学大学院 医学系研究科	120	普及型スマートフォンを利用した認知症、および軽度認知障害が疑われる高齢者に対する歩行の質の客観的評価法の確立
森本 一成	47	大阪精神医学研究所 新阿武山病院	50	入院認知症症例における意識障害の発生頻度調査、せん妄アルゴリズムの作成
梅田 知宙	36	大阪市立大学大学院 医学研究科	200	アルツハイマー病モデルマウスにおける腸内細菌の病態への効果
内田 健太郎	41	大阪市立大学大学院 医学研究科	60	アルツハイマー型認知症患者の頭部MRI画像からディープラーニングを用いた人工知能により精神症状を予測する手法の研究
			490	

海外派遣助成の部

氏名	年齢	所属機関	申請金額 (万円)	研究課題
池田 俊一郎	36	関西医科大学	20	ベルン大学 精神科病院 University Hospital of Psychiatry Bern (スイス)
佐藤 俊介	30	大阪大学大学院 医学系研究科	20	International Psychogeriatric Association (Faculty of Psychiatry of Old Age Conference 2017)(ニュージーランド)
松田 泰範	38	大阪市立大学大学院 医学研究科	10	XX II World Congress on Parkinson's Disease and Related Disorders (ベトナム)
			50	